

2016-1-vol.25

25



SSU NEWS



静岡産業大学 <http://www.ssu.ac.jp>

■経営学部 磐田キャンパス／〒438-0043静岡県磐田市大原1572-1

■情報学部 藤枝キャンパス／〒426-8668静岡県藤枝市駿河台4-1-1

発行者／SSUニュース編集委員会 TEL054-647-0362 koho@ssu.ac.jp

地域連携活動 SSUスポーツクラブ磐田



SSUスポーツクラブ磐田「トランポリンスクール」

静岡産業大学の最新ニュースはこちら
(大学公式ホームページ)



総合型地域スポーツクラブ設立に向けて

総合型地域スポーツクラブとは、人々が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、

- ①子供から高齢者まで（多世代）
- ②様々なスポーツを愛好する人々が（多種目）
- ③初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる（多志向）

という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

静岡産業大学では、現在、地域連携活動の一環として「キッズスクール」「スポーツクラブ磐田」「健康増進教室」を開催していますが、これらをもとに総合型地域スポーツクラブの設立を検討しています。

キッズスクール

キッズスクールは、スポーツ経営学科が設置された平成17年（2005年）にスタートしました。

クラスには、①年中クラス ②年長～小1クラス ③小2～小3クラスの3つがあり、スクールは、5月から翌年3月までの期間の土曜日24回が開校日です。

会員数（平成27年度）は152名で、その内訳は小学生の部64名、幼児の部88名。幼児スポーツ、体操・トランポリン、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、アビリティの7種目があります。

※アビリティ：スポーツアビリティ（スポーツセンス）を高める運動・遊び

キッズスクールの運営

本学のキッズスクールの特徴は、学生を中心とした運営が行われていることです。

スクールの基礎となる部分の運営は、「スポーツ保育サークル（すきゃもん）」の学生が行っています。すきゃもんは、発達・発育曲線を提唱したアメリカの人類学者、R. スキャモン（Scammon）の名前からとったものであり、関西弁の「好きやもん」をかけて命名したサークル名です。

年間スケジュールの作成、会員募集、指導メンバーの割り付けなど計画部分と、スクール当日の受付や会場手配、連絡などは、サークルの学生が手伝っています。



キッズスクールによって期待される効果

- ①教育面では、学生がクラブ運営に係るアクティブラーニングの場の提供
- ②研究面では、教員が、地域のスポーツをテーマとした研究を行い、研究成果を地域に還元することによるスポーツの知の拠点の形成
- ③地域貢献面では、本学が持つ人材、施設・設備、情報などの資源・資産を地域に還元



SSU スポーツクラブ磐田

SSU スポーツクラブ磐田は①スポーツの普及、②スポーツ選手の育成、③スポーツを通じた地域貢献の3つを目的に平成25年(2013年)に活動をスタートしました。

大学のスポーツ系クラブ活動と連携をして、サッカー、体操競技、トランポリン、柔道の4競技において『幼児～高校生』までの広い年齢層を対象としたスポーツスクールです。現在の会員数は289名で、各スクールの人数はサッカースクール107名・体操スクール125名・トランポリンスクール53名・柔道スクール4名。

指導は各クラブ活動の専任コーチを中心に、将来スポーツ指導者を目指している学生やスポーツ指導に興味がある学生が指導サポートをするスタイルです。

活動曜日や時間は各スクールによって異なりますが、月曜日～金曜日の1時間～2時間半が中心です。体操スクールについては週1回コースから週3回コース、週5日の選手コースで本格的に体操競技に取り組んでいる生徒も数多く在籍しています。

サッカー
スクール

体操
スクール

4競技

トランポリン
スクール

柔道
スクール



スポーツクラブ磐田で期待される効果

- ①学生の教育面では、将来スポーツ指導者を目指す学生が在学中から実際に子どもたちのスポーツ指導・教育に携わることが出来て、実習教育の場となる。また、スポーツ指導に興味・関心が生まれ、指導者を志すきっかけとなる。
- ②研究面では、キッズスクールと同様に教員が地域のスポーツをテーマとした研究を行い、研究成果を地域に還元することでスポーツの知の拠点の形成が出来る。
- ③大学施設と人材を活用する事で、各種スポーツの競技人口の増加と競技力向上など地域のスポーツ活動の活性化に繋がる。



新たなスポーツの魅力にトライ

「スポーツXI(女子ラグビー)」が開講されました。第1回目のガイダンスでラグビーの歴史や日本ラグビーの活躍などについてふれ、今後の講義内容の説明がありました。第2回目の9月30日(水)は、元日本代表でキャップ数、トライ数とも日本歴代2位の実績をもつ「キャンイーグルス」所属の小野澤宏時講師が担当されました。ラグビーも他競技と同じようにゲーム中の状況判断が大切で、その中でゲームを展開していけるようテクニックの一部を学び、実際にタグラグビーを利用してテクニックを活用しながらゲームを行いました。



今後は、学内講義のほか、今年7月、ラグビー世界最高峰リーグ・スーパーラグビーに所属する南アフリカの「ブルー・ブルス」を招致し「町田ワールドマッチラグビー2015」の企画運営を行った町田市へ赴き、どのようにイベントを成功させたか学外研修を通して学ぶ予定です。



学生の地域社会貢献とアクティブラーニング

地域行事への積極的な参加の一例である「磐田市環境美化統一行動」と、藤枝市との連携事業による「ごみ分別アプリの共同開発」での学生と教員の活躍を紹介します。

磐田市環境美化統一行動の日に参加しました

磐田市自治会連合会・自治振興課の呼びかけで、団体・事業所・市民一齐に道路や河川でのゴミ拾いや除草などの清掃活動をして、「磐田をきれいにしましょう!」という試み（環境美化統一行動の日）が6月7日（日）に行われました。

今年は本学から体操部有志の皆さん11名が地元天竜・於保地区の美化活動に参加し、磐田市自治会連合会から御礼状を頂きました。



参加学生の声…

「分別されていないゴミもあり、非常に大変でした。」「自分もしっかりと分別をするよう心がけようと思いました。」「自分の事を見直す良い体験ができました。」



学生たちが藤枝市版ごみ分別アプリを市と共同開発



平成27年5月25日、藤枝市役所特別会議室において、藤枝市との連携事業「藤枝市版ごみ分別アプリの共同開発」に関する協定の調印式を行いました。

藤枝市からは北村正平市長や幹部職員が、大学からは三枝学長、青木教授、アプリ制作に関わる青木ゼミナールの中杉征さん、鈴木達也さん、鈴木智也さんの学生3名が参加しました。

当アプリは、若い世代の利用が多いスマホ専用のWebアプリで、市内の地区ごとのごみ収集日がGPSで即座にわかる機能（ゴミカレンダー）、ごみごとの廃棄方法がわかる機能（ゴミチェッカー）等を備えています。

このようなアプリの制作に大学が関わるのは、全国でも珍しく、静岡県内でも初めての試みです。6月1日から試験運用を行い、

利用者の意見を反映させながら、10月の本格運用を目指しています。

北村藤枝市長からは「このアプリは市内の若い世代に、環境について関心を持ってもらう良い機会になると考えている。そのアプリを若い学生が、制作してくれるので、おおいに期待している。」と本学学生の研究活動に対する期待の言葉をいただきました。

今後は、ごみ分別啓発コンテンツ（藤枝市のごみの現状とゴミの行方等）の制作や藤枝市の推進する“もったいない運動”のPRコンテンツの制作、そのほか年ごとの更新作業を行っていく予定です。

今後とも本学の教育・研究活動にご期待ください。



アクティブラーニングの実践 藤枝市ごみ分別アプリ共同開発プロジェクトについて

経営学部 青木 優 教授（情報科学、社会情報学）

近年、自治体が提供するスマートフォン向けアプリ（通称、自治体アプリ）が静かなブームを呼んでいます。自治体アプリには、防災アプリ、観光案内アプリ、地域情報アプリ、ごみ分別アプリなど様々なものがありますが、その中でもごみ分別辞典やごみ収集カレンダー機能の入ったごみ分別アプリは人気があります。ごみの分別方法は各自治体によって異なり、しかも複雑です。そこで、このアプリによって簡単にごみの分別方法を知ることができれば、さらにごみ分別が徹底され、自治体にとっても地域住民にとってもメリットがあります。また、近年、若者のごみ分別が問題視されています。そこで、スマホ世代の学生自らが分かりやすいアプリを開発することにより、若者のごみの分別・資源化の意識向上を狙っています。

今回、本学は藤枝市と、若者や単身者をターゲットとして、ごみ分別辞典とごみ収集カレンダーの機能が入ったごみ分別アプリを共同開発します。ごみ分別アプリの官学共同開発は、全国でも初めてのプロジェクトであり、これによって藤枝市と本学の官学連携の更なる推進を図ります。



本プロジェクトでは、開発の期間と内容を以下のように定めています。

1. 準備段階：試作アプリの開発（平成26年度）

2. 第1段階：試験供用、機能等の改良（平成27年4月～9月）

準備段階で試作されたアプリのゴミカレンダーを平成27年度版に置き換え、「試験供用」という形で市民が利用可能な状態でアップする（図1）。その後、利用者の反応を調査しながら、必要な改良を行う。

3. 第2段階：本格的供用開始（平成27年10月～平成28年3月）

- ① ごみ分別啓発コンテンツ（藤枝市のごみの現状とごみの行先）の追加
- ② “もったいない運動”のPRコンテンツの追加
- ③ 平成28年度版収集カレンダーへの修正
- ④ 翌年度版カレンダーへの更新マニュアルの作成

スマホアプリは、何らかのコンピュータ言語を用いて作成されていますが、スマホのOS（Operating System）ごとにコンピュータ言語が異なるため、様々なスマホで動作させるためには、複数のコンピュータ言語でアプリを開発する必要があり、非常に開発コストが高くなります。そこで最近注目されているのがWebアプリです。Webアプリとは、いわゆるホームページ上で

動作するアプリのことです。これならばOSの種類に関係なくアプリを動かすことができ、複数のコンピュータ言語でアプリを開発する必要が無いため、開発コストを下げられます。そこで我々は、Web上で動作可能なごみ分別アプリを作成するためのライブラリである「ゴミチェッカー」[1]を用いて、アプリを開発しました。

本学では、学生を4年間で大化けさせる「オオバケ（大化け教育）」を、全学を挙げて取り組んでいます。具体的には、学生が主体的に学ぶためのアクティブラーニングを推進し、より実践的な教育をおこなっています。

この度、藤枝市から「ごみ分別アプリ」作成の依頼を頂き、青木ゼミで同アプリを作成しました。藤枝市職員の皆様との打合せには、大学教職員だけでなく学生達にも参加してもらい、全員が積極的にアイデアを出し合いながらプロジェクトを進めています。アプリの作成だけでなく、多くの人と関わることで人間的な成長を目指し、その結果、学生達が大きくなることが教育上の狙いです。学生達に、「君達がデータ入力を間違えると、多くの住民の方々がごみの出し方を間違えてしまい、ご迷惑をお掛けすることになるんだよ。」と話したところ、学生達は自主的に休日返上で入力データのチェックをしてくれました。やはり、多くの人に関わる体験が、学生達を成長させてくれていることを実感しました。



ゴミチェッカー

<http://www4.ttn.ne.jp/~flowerhana/gomiindex.html>



藤枝市ごみ分別アプリ

<http://www.ssu.ac.jp/fujieda/>



内定速報

(2016年3月卒業予定者)

●経営学部(一部抜粋)

アサヒハウス工業、ALSOK総合警備保障、出雲殿、磐田市消防、磐田信用金庫、エディオン、遠州夢咲農業協同組合、遠鉄ストア、杏林堂薬局、コーエイ、静岡県警察、静岡トヨタ、シラトリ、スズキ自販浜松、鈴良スポーツクラブセイシン、ソミック石川、とびあ浜松農業協同組合、日産プリンス静岡販売、ハイナン農業協同組合、浜名梱包輸送、浜松ケーブルテレビ、ホシザキ東海、防衛省自衛隊、ヤタロー、幼児活動研究会、他

●情報学部(一部抜粋)

安心堂、出雲殿、エンチャー、大井川農業協同組合、学校法人南陵学園、学校法人沼津学園、杏林堂薬局、協和医科器械、国立大学法人浜松医科大学、サカイ引越センター、サザビーリーグ、静岡県警察、静岡産業社、しずおか信用金庫、静岡東海証券、静岡日立、鈴与カーゴサービス静岡、セブン-イレブン・ジャパン、DCMカーマ、TOKAI、東芝エレベータ、日本郵便、引越社、富士機工、マックスバリュ東海、ミニミニ静岡、メガネトップ、山梨中央銀行、他

内定者の声 ～就職活動を振り返って～

内定先 株式会社明治

経営学部心理経営学科4年 山崎 文絵さん

求人情報が解禁される日が年度によって変わり、私たちの学年は3月から先輩方に比べて大変遅く、「卒業までに決まるのか」という不安を抱きながらも活動を進めていました。最初は何から始めていいか全く分からず戸惑っていましたが、就職支援室の先生方が支えてくれ何とか流れを掴むことができました。就きたい仕事が決まっていなかった私は、合同説明会や就職支援サイトを通じて内定を頂いた会社を知り、見学に行った際に「ここに行きたい」と思ったことが決め手となり応募することにしました。

就きたい仕事が決まっていなくても、就職活動という機会を利用して様々な企業に触れ、実際に行って体感するということが大切だと思います。また支援室へ足を運び、今の就職活動がどのような流れで進んでいるのか、また履歴書の指導など、なるべく早くから取り組んでおくことにつながると思います。



内定先 大井川農業協同組合

情報学部デザイン学科4年 井出 有里子さん

就職活動ではとにかく企業研究を入念に行っていました。活動内容や社風などをよく調べ、内定後その企業で働くことを意識して自身の強みをどう生かせるかをイメージします。そうすることでビジョンがより明確になり、履歴書が書きやすくなりました。面接は緊張しますが練習を重ねることで自信がつき、スムーズな返答が出来るようになるので事前対策が大切です。就活中は新聞やニュースなどをマメにチェックしておくことをお勧めします。本番では拙い言葉遣いでも熱意をしっかりと企業側に伝えることが一番だと思います。



内定先 しずおか信用金庫

情報学部国際情報学科4年 井水 涼太郎さん

これから就職活動を始める3年生の皆さん。現段階では自分が将来何をしたいのか、どのような会社に向いているのか、目標が決まらずに悩んでいるかと思います。私もそうでした。就職活動を終えた立場から一つアドバイスをさせて頂くとしたら、後悔の無いようにとにかく行動を起こしてみることです。インターン、会社説明会などに積極的に参加してみると自分の視野が広がります。また、今までに接する機会がなかった社会人の方や他の学生と話す機会も格段に増え、感化されることで自分の進みたい道がきっと見えてくると思います。就職活動を振り返ってみると、とても充実していて楽しかったです。楽しむ気持ち、余裕は自然に顔に自信として表れるので面接官の方に評価して頂けると思います。最後に決め手になるのは熱意だと思いますので、諦めずに納得出来るまで頑張ってください。



就職支援課のサポート

昨今の就職活動は、不安定な経済情勢、少子・高齢化などの社会問題、さらには、政府の方針や経団連（日本経済団体連合会）の「新規卒者の採用選考に関する企業の倫理憲章（倫理憲章）」の改定により、毎年のように日程が変更されています。これにより一番影響を受けるのは就職活動を行う学生です。就職支援課では、それに対応し学生が混乱することなく活動できるようサポートしています。

学生個々の希望やニーズ、個性に合わせて就職活動をサポートする体制を整え、1年次の資格取得ガイダンスなどのキャリア支援から、進路を決定するまでの4年間、体系化されたサポートをしています。



就職支援課からお知らせ

★全学年対象

- 大学HP「就職支援情報」
www.ssu.ac.jp/career/index.html
- メール配信（要 静産ナビ登録）
- 就職支援課等の掲示板…で確認できます。
- 就職支援課Blog



インターンシップ

★2・3年生対象

インターンシップって何？から、申込方法、手続き、参加の注意点等の説明をします。また、インターンシップの情報は就職支援課「掲示板」で随時更新しています。



スタートアップ面談

★3年生対象 ★10～12月（随時）

学生の進路希望を聞き、相談や悩みに応じるなど、スムーズな就職活動の開始をサポートします。



履歴書用写真撮影会

★3年生対象

- プロのカメラマンが履歴書用の証明写真を撮影（無料）。
- 焼き増し用データ（CD）もプレゼント！



身だしなみ講座

★①…3年生対象 ★②…3年生女子対象

- ①スーツ着こなし講座…リクルートスーツ販売店専門スタッフがアドバイス。スーツやシャツの選び方やネクタイの結び方などを教えてください。
- ②メイクアップ講座…有名化粧品会社専門スタッフが、就活のための高感度UPメイクを伝授します。



静産ナビ

大学に届く求人は、PCやスマホから静産ナビを検索して確認できます。
★本年度の求人は約8,300社から届いています。
★多数の求人を公開中。
★3年生求人…2016年3月から一斉公開の予定。



面接練習会

就職活動に向けて、面接練習を本学講師の、寺井先生が、火・水曜日に実施（経営学部）しています。また、両学部とも、就職支援スタッフも随時対応します。
早い時期からトレーニングしましょう。



自己PR講座

情報学部のみ

自分の良さを発見しながら「自分の強み」をPRできる力をつけます。
個人面談、集団面接、グループディスカッションの実践ロールプレイングでトレーニングしていきます。



企業ガイダンス

★3年生対象

- H28年3月3日（木）…大学主催
ホテルセンチュリー静岡
- H28年3月17日（木）…8大学主催
ホテルクラウンパレス浜松



個別企業説明会

★4年生対象

企業採用担当が来学して、本学学生の為だけに会社説明をしてくれます。
これをきっかけに内定をいただいた学生もいます。4月～11月までの実績…磐田C85回（社）、藤枝C41回（社）



出張相談会

★4年生対象

- 新卒応援ハローワーク…静岡県の情報は勿論、全国各地の情報を得ることができます。
- 県マッチングセミナー…静岡県の事業であるため県内の求人情報を多数保有しています。県内就職を希望している学生は要チェック。
※両方とも定期的に就職支援室内で出張相談実施中



企業とのマッチング

★4年生対象…後期

学生の希望やニーズにマッチする企業様よりいただいた求人情報を、個別に提供しています。
就職支援室を利用している学生ほど、良い情報を良いタイミングで得ることができます。



その他

- 採用試験の書類として必ず提出する、履歴書やエントリーシートの添削
- 採用試験の出題傾向や面接時の質問等マル秘情報満載のOB・OG試験結果報告書
- 業界を経験した教職員による体験談を聞くことができるCareer Cafe



留学のスズメ

今年度前期に海外短期留学をした学生は、ニュージーランドにあるワイカト大学へ3名で、そのうち1名は1年間で現在も留学を続けています。このように本学では、提携をしている海外の大学へ、在籍を継続したまま最大1年間の留学ができます。今回は、中国とワイカト大学への留学体験談を報告します。

留学先

厦門大学国際学院
(アモイ)

万紫千紅

情報学部 情報デザイン学科 4年 大石 ひとみさん



私は大学3年の後期から半年間、中国の厦門大学海外教育学院に留学しました。

大学1年生の時に中国語の授業を選択したことがきっかけでした。

勉強をしていくうちに中国語の発音の綺麗さや、漢字だけで成り立っている文章に魅力を感じ、実際に中国へ行き本格的に勉強がしたいと考えるようになりました。

中国での生活は自分の想像していたものと違う点がありました。大きく2つあります。

ひとつは中国語です。私は留学する前から中国の方との交流があり、中国語も普段から教わっていた為、留学しても相手の話を聞き取れるのではないかと最初思っていました。しかし、現地の方たちが話す中国語は非常にスピードが速く、その上方言も含まれていて、聞き取れない時ばかりで、授業もなかなか付いていけず、私はすっかり自信を無くしてしまいました。しかしこれでは留学した意味が無い!こんな良い環境に居るのだから、間違いを恐れずにどんどん自分から話していかなければダメだ!と自分を叱咤激励しました。そこから私はバスケットボールや趣味であった卓球を通じて中国の友人を作り、極力周囲の日本人と日本語から離れて生活するよ

うになりました。

中国での流行語や街中で分からない中国語を彼らに聞くことで単語力が上がり、中国語の力がアップしたように感じます。

もうひとつは交流です。私は日本に居る時に数多くの中国に関するあまり良いとは言えない報道を見てきました。そのため、留学した際にもしも日本や日本人が嫌いな人に出会ってしまったら…と心配していましたが、それは杞憂に終わりました。

「人と人との交流に、国同士の問題は一切関係ないよ。」これは中国で出来た友人が私に初めてかけてくれた言葉です。その言葉の通りであり、日本の文化や日本語に興味を持ってくれている方が多く、韓国やインドネシア、タイなど様々な国の方とも友達になることが出来ました。一緒に出かけたり、テスト前に半泣きで勉強したり、お互いたどたどしい中国語で話したりと毎日とても楽しく新しい発見の連続でした。

留学を終え今も、絵葉書や誕生日にはメッセージ動画を送ってくれ、文化や習慣が異なる海外の人との交流は、それまで1つの考え方に固執していた私に「色々な考え方が同じ場所に存在していよいい。」という事を教えてくれた気がします。

就職活動では、留学する前から持っていた《大好きな中国語を活かせる場所で働きたい》という小さな目標も叶いました。最初は全く分からなかった中国語も今では楽しく会話が出来ようになりました。

「万紫千紅」は中国の成語で「様々な花が色鮮やかに咲き乱れる」という意味ですが、私にとっての留学生活はまさにこの言葉そのものでした。今後社会で働く中でこの経験が無駄にせず、少しでも活かしていきたいと思います。



留学先

ニュージーランド 国立ワイカト大学

NZ ワイカト大学パスウェイズ カレッジの英語学習と貴重な体験

情報学部 情報デザイン学科 3年 石原 大輝さん

英語学習について

初日にオリエンテーション後、ライティングのエッセイとパソコンでのリスニング、リーディングの実力を計るテスト結果で自分のレベルに合ったクラスに配属されます。英語授業のテストはライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの4項目です。毎週何かしらのテストがあり、各項目3回程度のテスト結果の総合が成績になります。成績評価はA、B、C、Dで、Dが1つでもあると次のレベルに上がりません。

また、スピーキングが中心のコミュニケーションを取るための授業が週2日あります。私はスピーキングが苦手で、最初はあまりコミュニケーションが取れず歯痒い思いをしました。やはりきちんと勉強してから留学すればよかったなと思いました。



生活について

私のホストファミリーは本当に親切で良い人達で、ホストマザー（フィリピーナ）とファザー（ニュージーランダー（クワイ））そして20歳の双子のブラザーでした。私とチャイニーズの留学生とその奥さんがホームステイをしていたので合計7人での生活でした。

食事は、フィリピーナのマザーのためアジアテイストの料理が多くて美味しく、毎日ランチもディナーも作ってくれました。留学生活ではホストファミリーが凄く重要な役割を担っていると思います

なお、季節は日本とは真逆です。また、夜から朝にかけてと日中の寒暖差が激しくスコールも多かったので慣れるまでは体調を崩しやすいかもしれません。

友人について

ニュージーランダーの多くの人は日本食やアニメに興味があるようで、すぐに仲良くなり、またクラスには中国人、サウジアラビア人が



多く、お互いの国の文化などの情報交換などして異文化を学び親交を深めました。文化や宗教の違いで小さいトラブルもありましたが、基本的にみんな明るくて親切でフレンドリーな人たちがばかりでした。また日本人留学生が多く、東京・大阪・名古屋等の外国語大学から来ていました。そして、もちろん英会話のため、普通にコミュニケーションをとっているだけで自然と苦手なスピーキングとリスニングのスキルが上達して、それも日に日に実感できるようになりとても楽しかったです。色々な国の友人と日頃から一緒に遊ぶようになり、食事に行ったり、お宅にお邪魔させてもらったり、遠出をしたり、最後に私の送別パーティをしてくれたり、とても楽しかったです。そのため、日本に帰ってくるのが名残惜しかったです。友達をつくるためには積極的に、とにかく発音に気を付けて話し、コミュニケーションを取ることが重要です。

地域社会や他大学との連携による教育

磐田市との体育振興に関する協定をはじめ、韓国・中国の大学との教育・学術の協定締結など学生の成長・発展を促す様々な取組みが進んでいます。

…………… 磐田市体育協会との体育振興に関する協定調印 ……………



3月31日磐田キャンパスにて、磐田市体育協会との体育振興に関する協定書の調印式が行われました。

この協定は、本学とNPO 法人磐田市体育協会が包括的な連携のもと、それぞれの機能、知識及び施設等を活用し、幅広い分野で相互に協力し、地域社会の体育振興と発展及び人材の育成を図りながら、健康増進や優秀選手の輩出に寄与することを目的とし締結されました。今後は、磐田市体育協会の活動に本学学生が積極的に関わり、主体的な学びであるアクティブラーニングの場になることも期待されます。

…………… 韓国・国立木浦大学と協定締結 ……………

茶の研究についての調査が縁になり4月13日に情報学部で本学と国立木浦大学との間で『教育・学術に関する協定書』が結ばれました。協定式典では、三枝学長の歓迎の挨拶後、本学の特色と静岡県の魅力を映像で紹介しました。また催壺総長からは、木浦大学はソウルから南に約350km離れた地方の国立大学であるが、国から認定された特化型学部「造船学部」を有する大学であると紹介がありました。

今後、両大学の教育・研究が益々盛んになり、さらに両大学間の交流も進展することを願っています。



…………… 中国・湖南師範大学と協定締結 ……………



富士山静岡空港と湖南省長沙市に比較的近い湖北省武漢とを結ぶ定期便が就航しています。この武漢市から380km程の距離の湖南省長沙市にある湖南師範大学（模範となる大学の意味）から校務委員会主席である李民氏を団長とする一行6名が、静岡産業大学を訪問されました。

両大学が教育の一環として国際教育分野で、「教育・学術交流に関する協定書」に三枝幸文学長が署名し、締結をしました。

今後、両大学間で多数の学生が交流をすることを期待しています。

協定校

- だいじん 大眞大学校(韓国)
- せつこうのうりん 浙江農林大学(中国)
- あもい 厦門大学(中国)

- ワイカト大学(ニュージーランド)
- せつこうじゅじん 浙江樹人大学(中国)
- だいいれんみんぞく 大連民族学院(中国)

…『ふじえだ花回廊』ロゴタイプに情報学部生の作品が見事採用 …



花と人の物語にスポットを当て、花でつながるまちづくりを実現したいと企画された「ふじえだ花回廊」のロゴデザインを藤枝市連携交流課からの依頼で「グラフィックデザイン応用」の授業受講生数名がエントリー、その中で情報学部の3年生鈴木あかりさんの作品が最多得票を得て、正式に採用が決まりました。

今回のような地域連携活動は、学生にとっては地元自治体の活動を理解する絶好の機会です。また多くの社会人との連携による体験学習は、教室内での座学からは得られない多くのものを習得することが出来ます。このような学生の活動が、藤枝市のイメージアップにつながることは、本学にとっても大変嬉しいことです。本学としても、今後ともこのような活動を大いにサポートしていきたいと思っています。



……………笑顔でつなぐ 焼津ポスター展 ……………

情報学部の学生6名が、焼津さかなセンター30周年を記念したイベント「笑顔でつなぐ 焼津ポスター展」に参加しました。この企画は、焼津の魅力55選をそれぞれ1枚のポスターに表現して展示する内容で、全55枚のポスターを静岡産業大学情報学部、静岡大学教育学部、常葉大学造形学部の3大学の学生が分担して制作しました。



学生たちは、「かつお節」や「黒潮温泉」などチームごとに担当するテーマを決め、取材や見学を通し、自分たちの足で情報収集することから始めました。そして得たインスピレーションをもとに、キャッチコピーの考案や写真の撮影、イラストを描くなど、試行錯誤を重ねました。1枚のポスターを制作する過程では、取材する相手との日程調整や、画像使用許可を得るための交渉を行うこともあり、学生たちの「社会人基礎力」が試される場面もしばしば。それでも全員根気強くやり遂げ、見事、本学担当分の11枚が完成しました。

新聞記事風に「スクープ」感を演出した作品や、大胆な色使いで目を引く作品など意欲作も多数。学生ならではの視点で制作されたポスターはどれもユニークで、見ていて思わず微笑んでしまいます。



このポスター展は平成27年10月に開会し、焼津さかなセンターのイベント広場で現在も開催中です。ぜひ足をお運びください。

連携機関

(株) 静鉄アド・パートナーズ
大井川商工会議所
(株) 焼津水産振興センター
焼津市魚仲水産加工業協同組合
焼津市水産経済部 ほか

平成27年度 前期 部・同好会、愛好団体等活動結果報告

経営学部

■サッカー男子部

- 東海学生サッカーリーグ戦／9位
- 東海学生サッカー選手権大会／ベスト8 準々決勝敗退
- スルガカップ兼天皇杯静岡県予選会／準々勝敗退

■サッカー女子部

- 日本女子サッカーリーグ(3部) 4位
- 東海女子大学リーグ優勝(8連覇中)



■男子体操部

- 第69回全日本体操競技種目別選手権大会／19位 跳馬 藤崎 友稀
- 第69回全日本体操競技種目別トライアル／8位 跳馬 藤崎 友稀(決勝進出)
- 第69回全日本学生体操競技選手権大会／10位 1部 男子団体総合
- 第65回西日本学生体操選手権大会／5位 男子団体総合、3位 男子団体つり輪、16位 個人総合 内田 遼、8位 つり輪 高田 龍太、7位 ゆか 山崎 遼



■女子体操部

- 第69回全日本学生体操競技選手権大会／3位 2部女子団体総合、3位 2部女子団体 跳馬、3位 2部女子団体 段違い平行棒、1位 2部女子団体 ゆか、3位 2部女子個人総合 原 彩香、5位 2部女子個人総合 氏家明莉、5位 段違い平行棒 原 彩香、2位 平均台 原 彩香、

- 5位 平均台 氏家 明莉、3位 ゆか 氏家明莉、5位 ゆか 原 彩香

- 第65回西日本学生体操選手権大会／4位 女子団体総合(2部最上位)、18位 女子個人総合 原 彩香



■トランポリン部

- 第50回全日本学生トランポリン競技選手権大会／優勝 団体女子B、優勝 シンクロ女子B 岡田・上野ペア、優勝 個人女子B 岡田 灯音、2位 個人男子B 笠原 武晃、3位 個人男子C 川田 昇太、3位 個人男子A 白坂 健志、3位 団体男子A、4位 個人男子A 谷口 遼平、5位 個人女子B 上野 成美、7位 個人男子A 野田 亮太、7位 個人女子B 鈴木紗衣、8位 シンクロ男子A 脇田・白坂ペア
- 第2回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会兼2015年世界選手権大会一次選考会／6位 個人 谷口 遼平、9位 個人 白坂 健志、18位 個人 野田 亮太
- 第2回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会／優勝 タンブリング個人 杉浦 隼平、6位 タンブリング個人 足立 将磨、優勝 ダブルミニ個人 足立 将磨



■硬式野球部

- 静岡県大学野球春季リーグ戦／3位 8勝5敗
- 静岡県大学野球春季新人戦／出場

■柔道部

- 全日本学生柔道大会／出場 団体(5年連続7回目)

- 東海学生柔道大会／3位 団体(全日本インカレ出場権獲得)、3位 100kg超級 森田悠斗
- 全日本新人体重別選手権静岡県予選会／1位 66kg級 望月 飛翔
- 全日本新人体重別選手権東海地区予選会／2位 66kg級 望月 飛翔



■男子バレーボール部

- 東海学生春季リーグ戦／10位 1部男子
- 西日本バレーボール大学選手権大会／ベスト32
- 天皇杯静岡県予選会／2位
- 中部日本選手権大会静岡県予選会／3位
- 静岡県大学バレーボール選手権大会／2位
- 女子バレーボール部
- 東海学生春季リーグ戦／2位 1部女子
- 静岡県大学バレーボール選手権／2位
- 西日本大学バレーボール選手権大会／出場



■女子バスケットボール部

- 静岡県学生バスケットボール春季リーグ戦／優勝
- 静岡県学生バスケットボール秋季リーグ戦／優勝
- 東海学生バスケットボール選手権大会／出場
- 静岡県会長杯争奪バスケットボール選手権大会／3位

■フットサル部

- 全日本大学フットサル大会／出場 予選リーグ敗退
- 全日本大学フットサル大会東海地区予選会／優勝

■準硬式野球部

- 静岡県学生春季リーグ戦／出場

情報学部

■男子バレーボール部

- 東海学生春季リーグ戦／7位 1部男子
- 西日本バレーボール大学選手権大会／ベスト32
- 天皇杯静岡県予選会／優勝 本大会第3位
- 中部日本選手権大会静岡県予選会／優勝 東海ブロック大会第3位
- 静岡県大学バレーボール選手権大会／優勝



■女子バレーボール部

- 東海学生春季リーグ戦／8位 1部女子
- 西日本バレーボール大学選手権大会／ベスト16
- 天皇杯静岡県予選会／優勝 東海ブロック大会1回戦敗退
- 中部日本選手権大会静岡県予選会／2位
- 静岡県大学バレーボール選手権大会／優勝



■男子バスケットボール部

- 静岡県学生バスケットボール春季リーグ戦／2位
- 静岡県学生バスケットボール秋季リーグ戦／優勝
- 静岡県会長杯争奪バスケットボール選手権大会／2位 東海総合選手権出場
- 東海学生バスケットボール選手権大会／ベスト8 準々決勝敗退
- 日本学生選抜バスケットボール大会／2位 東海学生選抜 東 祐太